



YouTube

磐田市公式チャンネル「磐田 TV」



まちの話題

7月29日 竜洋海洋フェスタ

## フィナーレは花火で締めくくる



▲500発の花火が夜空を彩りました

地域住民の交流親睦を図る「第7回 竜洋海洋フェスタ」が、竜洋海洋公園内のしおさい竜洋周辺で開催され、多くの家族連れなどでにぎわいました。

地元商店などによる夜店市や、掛塚祭屋台ぼやし、沖縄民謡などの各種ステージイベント、飛び入り自由の盆踊り、アユのつかみ取りなど、家族で楽しめるイベントが行われました。フィナーレには500発の花火が打ち上げられ、来場者を魅了しました。

7月6日 こつこつ（骨骨）貯金大作戦！！

## レモンラッシーで健康づくり



▲シェーカーを振って、おいしいレモンラッシーができました

市とポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)は協働で、市民の健康増進に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、青城小学校2年生を対象にレモンラッシー作りが行われました。ハチミツ、レモン果汁、牛乳を入れてよく混ぜると、レモンに含まれるクエン酸がカルシウムの吸収をアップさせます。

レモンラッシーを飲んだ児童は「普段の牛乳よりもおいしいので、たくさん飲めます」と話しました。

7月22日 いわた夏祭り in ジュビロード

## 打ち水大作戦で商店街を涼しく



▲開始の合図とともに、約100人が一斉に打ち水を行いました

夜店と盛りだくさんのイベントで盛り上がる「いわた夏祭り in ジュビロード」が開催され、多くの家族連れや浴衣姿の来場者でにぎわいました。

オープニングイベントに続いて行われた「打ち水大作戦」では、ひょうたん池の湧き水が道路に一斉にまかれました。路面温度は40℃から35℃に、周辺の気温も32℃から29℃に下がり、ジュビロードにさわやかな風が流れました。

7月22日 福田の夜店市

## 福田の夜をとことん楽しむ



▲さまざまな夜店が福田本通りに並びました

福田本通りのにぎわいづくりと商店街の活性化、地域住民と商業者の距離を近づけることを目的に、福田本通りを歩行者天国として「福田の夜店市」が開催されました。

福田の地域内外から約70店が出店し、多くの来場者でにぎわいました。ステージイベントではマジックショーやよさこい、福田中学校吹奏楽部の演奏などが行われ、福田の夜を盛り上げました。



## 7月16日 ヘディス全国大会東海地区予選を開催 なんしょ渚の交流館に来てみない



▲子どもから大人まで新感覚のスポーツを楽しみました

食、スポーツ、自然、渚のマルシェなど、磐田のさまざまな魅力を知ってもらうためのイベント「いわた愛 なんしょ渚の交流館に来てみない！！」が渚の交流館で開催されました。

当日会場では、卓球台を挟んでゴムボールをヘディングで打ち合うドイツで考案されたスポーツ「ヘディス」が県内で初めて開催され、約80人の選手が新感覚のスポーツを楽しみました。

## 7月27日 桶ヶ谷沼にヒシを移植 「トンボの宝庫」を守るために



▲日頃から桶ヶ谷沼の自然保護活動を行っているイワレキの皆さん

桶ヶ谷沼の環境を守るため、桶ヶ谷沼自然環境保全地域管理運営委員会は、磐田瀝青舗材事業所（イワレキ）の協力の下、桶ヶ谷川に群生した約100株、100kgのヒシを桶ヶ谷沼に移植しました。

ヒシは水面に葉を広げる水草で、イトトンボが産卵したり、チョウトンボの幼虫が生活の場としたり、トンボ類にとっては大切な植物です。今後はヒシがザリガニに食べられないよう、駆除をしていきます。

## 7月27日～30日 磐田U-12国際サッカー大会 次世代のニューヒーローたちが躍動



▲表彰式で喜ぶテドン小学校の選手たち

未来のサッカー界を担う12歳以下の子どもたちによる「2017 磐田U-12国際サッカー大会」が、ゆめりあ球技場と竜洋スポーツ公園サッカー場で開催されました。日本国内から9チーム、海外から韓国、中国、タイの3チーム、計12チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

決勝はテドン小学校（韓国）が1-0で横浜F・マリノスプライマリーに勝利し、2連覇を達成しました。

## 7月13日 豊田中学校の生徒が人形浄瑠璃を体験 伝統芸能って奥深い



▲3人1組で人形遣いに挑戦

ユネスコの無形文化遺産に登録されている「人形浄瑠璃 文楽」の出前講座が豊田中学校で行われ、3年生128人が伝統芸能への理解を深めました。講師は人形浄瑠璃「文楽座」の皆さんで、太夫、三味線、人形遣いの解説や体験、ミニ実演の鑑賞をしました。

人形遣いを体験した生徒たちは「人形が重く、感覚で人形を動かすのは難しかったです」と実際に扱う人たちの技術の高さに感心していました。